



2020 絵本セミナー

スズキコージさんたちと語る昔話絵本の魅力

『ジョージアのむかしばなし チンチラカと大男』を中心に

2021年3月14日 [日] 13:00-16:00

会場 | 大阪府立中央図書館 2F多目的室

対象 | 絵本に関心のある方ならどなたでも

ジョージアの国を知っていますか？ ジョージアを旅したスズキコージさんたちが『ジョージアのむかしばなし チンチラカと大男』（BL出版）の絵本を作りました。絵を描いたスズキコージさん、文を書いた片山ふえさん、そしてこのシリーズを企画編集している鈴木加奈子さんに、絵本の制作過程、昔話を絵本にする面白さや秘訣についても存分に語っていただきます。

講師プロフィール

□ スズキコージさん

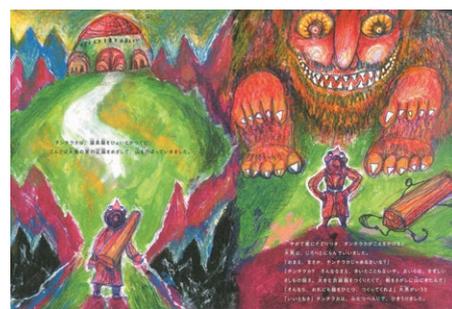
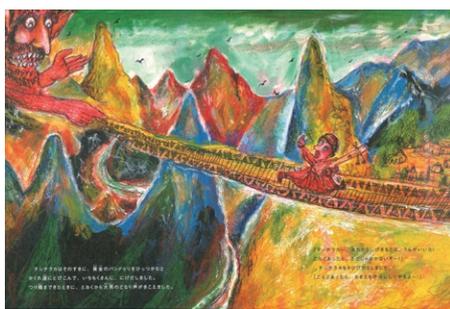
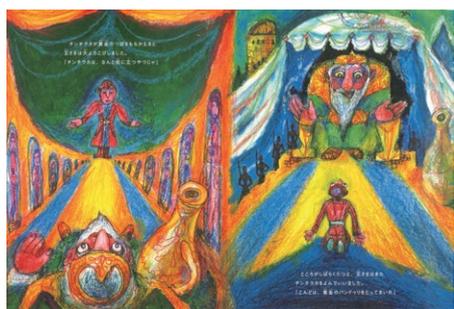
幻想的でエネルギーな色と造形が特徴の日本を代表する絵本作家。1971年、ロシアの昔話絵本『ゆきむすめ』（岸田衞子文 世界文化社）で絵本作家としてデビュー。絵本、絵画制作、ライブペインティングなど多岐にわたり活躍している。『エンソくんきしゃにのる』（福音館書店 1990）で小学館絵画賞、『ブラッキンダー』（イースト・プレス 2008）で日本絵本賞大賞など、数々の賞を受賞。ロシア関係の絵本に『ガラスめだまときんのつののヤギ』（田中かなこ文 福音館書店 1985）、『きゅうりさんあぶないよ』（福音館書店 1996）などがある。

□ 片山ふえさん

大阪外国語大学ロシア語科卒業。ムーザサロンを主催し、旧ソ連諸国との草の根文化イベントのコーディネーターを務める。翻訳に『コーカサス民話集 森の精』（東洋文化社 1980）、『8号室 コムナルカ住民図鑑』（群像社 2016）など。絵本の翻訳に『初めての狩』（ピアンキ作 P. ミトゥーリッチ他絵 未知谷 2004）、『人形絵本 まんまるパンーロシア民話』（Yoko-Bon人形 群像社 2015）、『ガガ版 南京虫』（コベンチューク絵 マヤコフスキー文 群像社 2016）、著書に『オリガと巨匠たち』（未知谷 2010）、『ガガです、ガカの』（未知谷 2013）などがある。

□ 鈴木加奈子さん

慶應義塾大学文学部卒業。出版社勤務を経て、フリーの編集者になる。担当した本に、「世界のむかしばなし絵本」シリーズ（BL出版）、『コーベッコー』（スズキコージ BL出版 2017）、『りすとかえるとかぜのうた』（うえだまこと BL出版 2020）、『ぼくがふえをふいたら』（阿部海太 岩波書店 2020）など。『もりのおとぶくろ』（わたりむつこ作 できぬいく絵 のら書店 2010）が産経児童出版文化賞ニッポン放送賞を、『金の鳥』（八百板洋子文 さかたきよこ絵 BL出版 2018）が日本絵本賞を受賞した。



申込み

メールで申込み ehongken2018@gmail.com
申込み受付開始：2021年2月1日（絵本学会会員）・一般申込み 2021年2月10日

定員

40名（申込み先着順）

参加費

1,000円

主催

絵本学会・（一財）大阪国際児童文学振興財団

協力

BL出版

問合せ

絵本学会研究委員会 072-674-8946（丸尾）
大阪国際児童文学振興財団 06-6744-0581 <http://www.iiclo.or.jp>

アクセス

東大阪市荒本北 1-2-1 大阪府立中央図書館
近鉄けいはんな線荒本駅 北西 400m